

Press release

2016年2月25日

お問い合わせ
ジーエフケー マーケティングサービス
ジャパン株式会社
広報グループ
TEL 03-5350-4632
info.jp@gfk.com
www.gfk.com/jp

GfK 調べ、アジア太平洋におけるデジタルカメラの販売動向 5 台に 2 台がレンズ交換式カメラに

スマートフォンの普及が急速に進むアジア太平洋地区※1 における、2015 年のデジタルカメラ販売は金額前年比 19%減。市場規模は 26 億 US ドルを下回った。このような中、市場は写真愛好家に支えられており、ハイエンドな一眼レフカメラとミラーレスカメラが注目を集めている。

2015 年のアジア太平洋地区におけるレンズ交換式カメラの販売台数は、一眼レフカメラが 130 万台強、ミラーレスカメラが 98 万台であった。レンズ交換式カメラがデジタルカメラ全体の販売に占める割合は数量ベースでは 39%、金額ベースで 70%となった。なお、一眼レフカメラは金額構成比で 46%、ミラーレスカメラは 24%を占めた。ミラーレスカメラの金額構成比は前年から 5%ポイント拡大した。

多くのアジア太平洋地区の新興国におけるレンズ交換式カメラの需要はプラス成長ではないものの、安定していると言える。特に、ミラーレスカメラへの支出は昨年、50%近く上昇した。ハイエンドモデルへの需要増加と、流通ネットワークの向上がこの後押しとなっている。

アジア太平洋地区におけるレンズ交換式カメラの平均価格（税込）は 785US ドルであった。地域でこの状況は大きく異なり、平均価格が最も高かった香港では 1,030US ドルであった一方、インドネシアでは 544US ドルにとどまった。

同地区における明るい要素は、スマートフォンで見られるような大幅な価格下落が、一眼レフカメラ、ミラーレスカメラともに見られないことだ。特にアジア新興国ではその傾向が強く、これはしばらく続くと予測される。

日本の状況をみると、2015 年のデジタルカメラ販売は金額前年比 15%減であった。デジタルカメラ販売に占めるレンズ交換式カメラの割合は数量ベースで 34%、金額ベースでは 67%に達した。ハイエンドモデルの販売好調に後押しされ、レンズ交換式カメラの平均価格（税込）は上昇しており、2015 年では 90,100 円（≒744US ドル）となった。

※1. アジア太平洋地区・オーストラリア、インド、インドネシア、シンガポール、香港、台湾、ニュージーランド、マレーシア、フィリピン、韓国、タイ、ベトナム。
中国、日本は含まれない。

※GfK は CP+ 2016 のグローバルマーケットセミナーで 2 月 26 日に講演を行います。



GfK について

GfKはクライアントがより良い意思決定を下せるよう、市場や消費者に関する信頼できる情報を提供しています。13,000名超の情熱を持ったマーケットエキスパートとデータサイエンス分野における長年の実績をもとに、GfKは価値あるグローバルインサイトと100カ国以上のローカルマーケットインテリジェンスを提供します。GfKは革新的なテクノロジーとデータサイエンスを活用してビッグデータをスマートデータに変えます。そして、クライアントが競争力を高め、消費者の体験や選択を豊かにできるよう支援します。